

2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年 2 月13日
東

上場会社名 GreenBee株式会社 上場取引所
コード番号 3913 URL <https://www.greenbee.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩本 定則
問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコントロー (氏名) 鳴海 雅元 (TEL) 03-6262-8660
ル本部 副部長
定時株主総会開催予定日 2026年 3 月25日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2026年 3 月24日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期の連結業績 (2025年 1 月 1 日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
2025年12月期	百万円 961	% 19.3	百万円 165	% 224.0	百万円 168	% 177.8	百万円 203	% 219.4
2024年12月期	806	△0.9	50	—	60	—	63	—
(注) 包括利益	2025年12月期		209百万円 (164.6%)		2024年12月期		79百万円 (—%)	
	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率			
2025年12月期	円 銭 87.49	円 銭 —	% 15.8	% 11.3	% 17.2			
2024年12月期	27.88	—	5.7	4.9	6.3			

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	1,676	1,390	82.9	598.24
2024年12月期	1,304	1,191	91.3	510.73

(参考) 自己資本 2025年12月期 1,390百万円 2024年12月期 1,191百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	262	△5	83	1,276
2024年12月期	121	△22	43	932

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00		—	

3. 2026年12月期の連結業績予想 (2026年 1 月 1 日～2026年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,308	36.1	208	26.6	198	18.0	182	△10.5	78.47

(注) 連結業績予想の1株当たり当期純利益は、2025年12月末時点の発行済株式総数2,348,521株から自己株式数24,271株を控除した、2,324,250株を用いて算定しております。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 、除外 一社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期	2,348,521株	2024年12月期	2,348,521株
② 期末自己株式数	2025年12月期	24,271株	2024年12月期	16,471株
③ 期中平均株式数	2025年12月期	2,330,400株	2024年12月期	2,288,945株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(収益認識関係)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用ならびに所得環境の改善やインバウンド需要の拡大が見られる一方で、地政学的リスクの高まりや米国の政策動向による影響、原材料価格やエネルギーコストの高騰、円安に伴う物価上昇などにより、依然として先行きが不透明な状況が続いております。当社に関連する分野ではAI、IoT、ビッグデータなどを活用して既存システムからの脱却や、新たなビジネスモデルの創出（DX:デジタルトランスフォーメーション）、気候変動や環境破壊の抑制を目指す再生可能エネルギーの導入（GX:グリーントランスフォーメーション）が急速に進んでおり、当社にとって非常に良好な状況が続いております。

このような状況下において、当社は、「テクノロジーで持続可能な未来を築く会社」というコーポレートミッションの下、「DXサービス事業」、「GXサービス事業」、「テクノロジーライセンス事業」を重要領域として事業を展開しております。

当社グループの事業領域の概要は、下表のようになっております。

事業領域	DXサービス事業	GXサービス事業	テクノロジーライセンス事業
事業内容	継続性と収益性の高いサブスクリプション型事業	脱炭素化に貢献するサービスをワンストップで提供する事業	競争力の高い自社テクノロジーIPをライセンスする事業
顧客	通信事業者・コンシューマー向けサービス事業者等	再生可能エネルギーを導入する企業等	デジタル家電メーカー、パソコンメーカー等
主要製品・サービス等	<ul style="list-style-type: none"> クラウドデータバックアップサービス <ul style="list-style-type: none"> GreenBee Cloud Backup モバイルアプリ脆弱性診断サービス <ul style="list-style-type: none"> RiskFinder 	<ul style="list-style-type: none"> 系統用蓄電池事業 <ul style="list-style-type: none"> 自社蓄電所の運営 EMS（エネルギーマネジメントシステム） 蓄電池システムのカスタムパッケージ <ul style="list-style-type: none"> スマートデータロガー 蓄電池 太陽光発電モジュール EV充電器 	<ul style="list-style-type: none"> 組込みブラウザ <ul style="list-style-type: none"> tourbillon デバイス連携アプリケーション <ul style="list-style-type: none"> GreenBee Data Transfer GreenBee Screen Mirroring AIメイクアップアプリ <ul style="list-style-type: none"> GreenBee Beauty Camera 4K/8Kプレミアムコンテンツ再生 <ul style="list-style-type: none"> Valution TrueBD/TrueDVD

「DXサービス事業」領域においては、主力サービスである「GreenBee Cloud Backup」の12月末時点の有償サブスクリプション契約者数が約368,000人に到達し、月間リカーリング収益は前年12月との比較で433%に拡大しました。新規契約獲得効率の向上や継続率の安定的な推移に加え、取引面での効率化が進み、収益性が向上しています。

「GXサービス事業」領域においては、当社の資本業務提携先である株式会社ウエストホールディングスから系統用蓄電所を取得し、系統用蓄電池事業に参入することを発表しました。

「テクノロジーライセンス事業」領域においては、当社の4K/8Kプレミアムコンテンツ再生プレイヤー搭載製品の出荷数が漸減傾向にある一方で、Windows 10のサポート終了に伴うPC買い替え需要を背景に当社製品を搭載したPC出荷数が期初予想を上回ったことに加え、AI PC関連の需要が旺盛で開発案件が好調に推移しました。

また、繰越欠損金に係る繰延税金資産の回収可能性を見直し、繰延税金資産を追加計上しております。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高961百万円（前年同期比19.3%増）、営業利益165百万円（前年同期比224.0%増）、経常利益168百万円（前年同期比177.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益203百万円（前年同期比219.4%増）となりました。

(単位：百万円未満切捨て)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減
売上高	806	961	155
営業利益	50	165	114
経常利益	60	168	107
親会社株主に帰属する当期純利益	63	203	140

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の純資産は、1,390百万円であり、前連結会計年度末と比べ199百万円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加203百万円、資本剰余金の減少10百万円によります。

当社グループは、現預金を1,276百万円保有しており、流動負債186百万円を差し引いても、1,081百万円相当の手元流動性があります。

また、当社グループの売上高は、ここ数年、販売先上位3社合計で5割程度を占めておりますが、いずれも販売代金回収に問題はなく、手元流動性に大きな懸念はないと考えております。

当社グループの投資は、主として人材に対するものとなり、先日発表した系統用蓄電所への投資を除き、有形固定資産の取得に多額の支出をする予定はありません。一方、企業価値向上に資すると考えるM&Aなどへの投資は必要に応じ適宜実施してまいります。また、その際に必要となる資金には、保有する現預金を活用し、機動的に対応することを基本としますが、手元資金と借入金のバランスを考慮して、金融機関からの借入や新株発行の実施も検討いたします。

(単位：百万円未満切捨て)

	前連結会計年度末	当連結会計年度末	増減	増減率 (%)
総資産	1,304	1,676	372	28.5
負債	113	286	172	151.7
純資産	1,191	1,390	199	16.7

① 流動資産

当連結会計年度末の流動資産は、1,557百万円であり、前連結会計年度末と比べ328百万円増加しました。これは主に、現預金が344百万円増加した一方で、原材料及び貯蔵品が35百万円減少したことによります。

② 固定資産

当連結会計年度末の固定資産は、119百万円であり、前連結会計年度末と比べ44百万円増加しました。これは主に、繰延税金資産が46百万円増加したことによります。

③ 流動負債

当連結会計年度末の流動負債は、186百万円であり、前連結会計年度末と比べ84百万円増加しました。これは主に、その他の流動負債の増加57百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加20百万円によります。

④ 固定負債

当連結会計年度末の固定負債は、99百万円であり、前連結会計年度末と比べ88百万円増加しました。これは主に、長期借入金が79百万円増加したことによります。

⑤ 純資産

当連結会計年度末の純資産は、1,390百万円であり、前連結会計年度末と比べ199百万円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加203百万円、為替換算調整勘定の増加6百万円、資本剰余金の減少10百万円によります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フローが262百万円のプラス（収入超過）、投資活動によるキャッシュ・フローの5百万円のマイナス（支出超過）、財務活動によるキャッシュ・フローの83百万円のプラス（収入超過）となり、前連結会計年度末に比べ330百万円増加して、当連結会計年度末には1,276百万円となりました。

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動によるキャッシュ・フローは、262百万円のプラス（収入超過）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益167百万円の計上、未払金の増加39百万円、棚卸資産の減少39百万円、売上債権の増加25百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動によるキャッシュ・フローは、5百万円のマイナス（支出超過）となりました。これは主に、無形固定資産の取得3百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動によるキャッシュ・フローは、83百万円のプラス（収入超過）となりました。これは主に、長期借入れによる収入100百万円、自己株式の取得による支出16百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

翌連結会計年度（2026年1月1日～2026年12月31日）は下記のとおりとなります。

（単位：百万円未満切捨て）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
2026年12月期（予想）	1,308	208	198	182
2025年12月期（実績）	961	165	168	203
増減率（%）	36.1	26.6	18.0	△10.5

事業領域別売上高は、下表のように見込んでおります。

（単位：百万円未満切捨て）

事業領域別売上高	2024年12月期 （実績）	2025年12月期 （実績）	2026年12月期 （予想）
テクノロジーライセンス事業	630	593	465
DXサービス事業	156	347	731
GXサービス事業	19	21	112
合計	806	961	1,308

(想定為替レート)

2026年12月期の業績予想を策定するにあたって、平均為替レートは、1米ドル＝143.00円、1人民元＝20.50円を想定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、国内外の諸情勢を考慮し、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	932,347	1,276,587
売掛金	196,597	222,571
仕掛品	5,652	1,633
原材料及び貯蔵品	64,108	28,727
その他	30,780	28,021
流動資産合計	1,229,486	1,557,541
固定資産		
有形固定資産		
建物	16,989	15,420
減価償却累計額	△8,595	△9,171
建物（純額）	8,394	6,249
工具、器具及び備品	49,806	46,729
減価償却累計額	△45,002	△43,697
工具、器具及び備品（純額）	4,804	3,031
車両運搬具	8,158	8,503
減価償却累計額	△8,158	△8,503
車両運搬具（純額）	-	-
有形固定資産合計	13,199	9,281
無形固定資産		
ソフトウェア	445	2,683
その他	1,374	1,253
無形固定資産合計	1,819	3,937
投資その他の資産		
投資有価証券	13,500	13,500
敷金及び保証金	20,059	18,990
繰延税金資産	18,757	65,647
その他	8,012	8,000
投資その他の資産合計	60,329	106,138
固定資産合計	75,348	119,357
資産合計	1,304,834	1,676,898

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	16,172	19,636
1年内返済予定の長期借入金	-	20,000
未払法人税等	1,060	5,896
前受収益	5,499	6,073
賞与引当金	2,856	3,597
事業所閉鎖損失引当金	2,555	-
その他	73,951	131,420
流動負債合計	102,094	186,624
固定負債		
長期借入金	-	79,999
資産除去債務	5,586	4,752
繰延税金負債	6,096	6,957
その他	-	8,096
固定負債合計	11,683	99,806
負債合計	113,777	286,430
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	1,241,960	1,231,223
利益剰余金	△76,127	127,770
自己株式	△29,860	△29,688
株主資本合計	1,145,972	1,339,306
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	4	-
為替換算調整勘定	45,080	51,161
その他の包括利益累計額合計	45,084	51,161
純資産合計	1,191,057	1,390,467
負債純資産合計	1,304,834	1,676,898

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	806,493	961,943
売上原価	365,636	348,836
売上総利益	440,857	613,106
販売費及び一般管理費	389,897	448,006
営業利益	50,960	165,099
営業外収益		
受取利息	217	1,323
為替差益	9,095	-
助成金収入	139	3,978
その他	163	781
営業外収益合計	9,616	6,084
営業外費用		
為替差損	-	2,890
その他	23	94
営業外費用合計	23	2,984
経常利益	60,553	168,198
特別利益		
固定資産売却益	42	-
特別利益合計	42	-
特別損失		
固定資産除却損	-	232
為替換算調整勘定取崩損	2,260	-
事業所閉鎖損失引当金繰入額	2,555	-
特別損失合計	4,815	232
税金等調整前当期純利益	55,779	167,966
法人税、住民税及び事業税	6,087	9,960
法人税等調整額	△14,136	△45,892
法人税等合計	△8,048	△35,932
当期純利益	63,828	203,898
親会社株主に帰属する当期純利益	63,828	203,898

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
当期純利益	63,828	203,898
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	732	△4
為替換算調整勘定	14,781	6,081
その他の包括利益合計	15,513	6,076
包括利益	79,342	209,975
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	79,342	209,975

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	繰延ヘッジ 損益	為替換算調 整勘定	その他の包 括利益累計 額合計	
当期首残高	10,000	1,331,461	△139,956	△166,943	1,034,562	△727	30,298	29,570	1,064,132
当期変動額									
親会社株主に帰属する 当期純利益			63,828		63,828				63,828
自己株式の処分		△89,501		137,108	47,607				47,607
自己株式の取得				△25	△25				△25
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						732	14,781	15,513	15,513
当期変動額合計	-	△89,501	63,828	137,082	111,410	732	14,781	15,513	126,924
当期末残高	10,000	1,241,960	△76,127	△29,860	1,145,972	4	45,080	45,084	1,191,057

当連結会計年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	繰延ヘッジ 損益	為替換算調 整勘定	その他の包 括利益累計 額合計	
当期首残高	10,000	1,241,960	△76,127	△29,860	1,145,972	4	45,080	45,084	1,191,057
当期変動額									
親会社株主に帰属する 当期純利益			203,898		203,898				203,898
自己株式の処分		△10,737		16,317	5,580				5,580
自己株式の取得				△16,144	△16,144				△16,144
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						△4	6,081	6,076	6,076
当期変動額合計	-	△10,737	203,898	172	193,333	△4	6,081	6,076	199,410
当期末残高	10,000	1,231,223	127,770	△29,688	1,339,306	-	51,161	51,161	1,390,467

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	55,779	167,966
減価償却費	6,873	5,406
賞与引当金の増減額 (△は減少)	367	741
受取利息	△217	△1,323
為替換算調整勘定取崩損	2,260	-
事業所閉鎖損失引当金繰入額	2,555	-
固定資産除売却損益 (△は益)	△42	232
為替差損益 (△は益)	3,319	3,150
売上債権の増減額 (△は増加)	19,329	△25,973
棚卸資産の増減額 (△は増加)	59,510	39,399
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,877	3,463
未払金の増減額 (△は減少)	6,541	39,907
その他	△5,335	27,570
小計	144,063	260,541
利息の受取額	217	1,323
法人税等の支払額	△22,990	△4,921
法人税等の還付額	1	5,113
営業活動によるキャッシュ・フロー	121,292	262,056
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,254	△1,926
有形固定資産の売却による収入	78	-
無形固定資産の取得による支出	△292	△3,260
投資有価証券の取得による支出	△13,500	-
原状回復による支出	-	△1,466
敷金及び保証金の回収による収入	-	1,147
敷金及び保証金の差入による支出	△3,252	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,220	△5,506
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	100,000
自己株式の取得による支出	△25	△16,144
自己株式の処分による収入	43,680	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	43,654	83,855
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,274	3,835
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	151,000	344,240
現金及び現金同等物の期首残高	781,347	932,347
現金及び現金同等物の期末残高	932,347	1,276,587

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、この変更による連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、この変更による前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当社グループは単一セグメントであります。事業といたしましては、テクノロジーライセンス事業、DXサービス事業、GXサービス事業の3事業から構成されており、顧客との契約から生じる収益を分解した情報にしましては、事業別で開示しております。

各事業の概要は、「1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況」をご参照ください。

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
顧客との契約から生じる収益	806,493	961,943
テクノロジーライセンス事業	630,847	593,016
DXサービス事業	156,430	347,868
GXサービス事業	19,215	21,057
その他の収益	—	—
外部顧客への売上高	806,493	961,943

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自2024年1月1日 至2024年12月31日)

当社グループは、ソフトウェア事業の単一セグメントであり、記載を省略しております。

当連結会計年度(自2025年1月1日 至2025年12月31日)

当社グループは、ソフトウェア事業の単一セグメントであり、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自2024年1月1日 至2024年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	北米		その他	合計
		(うち米国)		
627,786	170,116	170,116	8,591	806,493

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	合計
12,442	756	13,199

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

相手先	売上高	関連するセグメント
Microsoft Corp.	169,847	ソフトウェア事業
㈱NTTドコモ	150,400	ソフトウェア事業
富士通クライアントコンピューティング㈱	98,549	ソフトウェア事業

当連結会計年度（自2025年1月1日 至2025年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	北米		その他	合計
		(うち米国)		
826,824	123,870	123,870	11,247	961,943

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	合計
8,917	363	9,281

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

相手先	売上高	関連するセグメント
㈱ストアフロント	205,311	ソフトウェア事業
富士通クライアントコンピューティング㈱	155,477	ソフトウェア事業
㈱NTTドコモ	153,781	ソフトウェア事業
Microsoft Corp.	123,763	ソフトウェア事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	510.73円	598.24円
1株当たり当期純利益	27.88円	87.49円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	－円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	63,828	203,898
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	63,828	203,898
期中平均株式数(株)	2,288,945	2,330,400
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	－	

(重要な後発事象)

(子会社の設立)

当社は、2026年1月15日開催の取締役会において、下記のとおり子会社を設立することを決議し、2026年1月27日付で設立いたしました。

1. 子会社設立の目的

当社グループは、2026年12月期よりGXサービス事業の一環となる系統用蓄電池事業に参入いたします。株式会社ウエストホールディングスの子会社である株式会社ウエストエネルギーソリューションより蓄電所を取得し、同蓄電所を運営する子会社「GreenBee Energy株式会社」を設立いたしました。

2. 子会社の概要

(1) 名称	GreenBee Energy株式会社
(2) 所在地	東京都中央区新川 2-3-1 セントラルスクエア 8 階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 岩本定則
(4) 事業内容	再生可能エネルギーに関連する事業
(5) 決算期	12月
(6) 資本金	10百万円
(7) 設立年月日	2026年1月27日
(8) 大株主及び持株比率	GreenBee株式会社 100%

(重要な設備投資)

GreenBee Energy株式会社は、2026年2月1日に株式会社ウエストエネルギーソリューションと系統用蓄電設備売買契約を締結いたしました。

1. 設備投資の目的

GreenBee Energy株式会社が蓄電所を取得し運営してまいります。

2. 取得資産の内容

(1) 所在地	岡山県備前市
(2) 資産の概要	高圧系統用蓄電所
(3) 取得価額	当事者間の守秘義務により、非開示とさせていただきます。
(4) 所有権移転日	2026年2月27日
(5) 取得資金	自己資金及び金融機関からの借入金

3. 営業活動に及ぼす重要な影響

本件が2026年12月期の連結業績に与える影響につきましては、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」の数値に織り込んでおります。